

Mako G

G-508B POL



- ◇ Sony IMX250MZR 偏光 CMOS センサー
- ◇ IEEE 1588 PTP
- ◇ PoE:トリガオーバーイーサネット
- ◇ パワーオーバーイーサネット

GigE インターフェースを備えた偏光カメラ P

新しい Mako G-508B POL 偏光子カメラには、Sony Polarsens™5.0 MP IMX250MZR CMOS センサーが搭載されており、最新の 4 方向偏光フィルターテクノロジーが組み込まれています。オンチップナノワイヤ分極層は、4 つの方向（0°、45°、90°、135°）の変更画像を取得します。RGB またはカラーセンサーのディバイヤーと同様に、4 つのピクセルを組み合わせ、ピクセルごとに偏光の強度と角度を決定する計算ユニットを構築します。偏光欠陥の角度ごとに疑似カラーlookupテーブルを使用することで、応力の領域を簡単に視覚化できます。デフォルトでは、モノクロモデルは光学フィルターなしで出荷されます。

メリットと機能

- パワーオーバーイーサネットの GigE Vision インターフェース
- 工業用環境での安全操作のためネジ付き RJ45 コネクター
- IEEE 1588 高精度時間プロトコルにより、ネットワーク上の複数のカメラとデバイスを簡単に同期できます。
- Trigger over Ethernet アクションコマンドにより、単一のケーブルソリューションでシステムコストを削減できます。
- 最大 100 m（CAT-6 を推奨）までのケーブル長をサポート
- システム統合を簡単にする統合型 I/O 機能
- ハウジングの上下部にある標準の M3 ネジまたはオプションの三脚アダプターを使用しカメラを簡単に取り付け
- Allied Vision の Vimba Suite による簡単なソフトウェアインテグレーションおよびポピュラーなサードパーティーの画像処理ライブラリとの互換性
- B270 保護ガラスとフィルターの選択：Jenofilt 217 IR カットフィルター、Hoya C-5000 IR cut filter、RG715 IR パスフィルター または RG830 IR パスフィルター

レンズマウント並びに光学フィルターオプションは [Modular Concept](#) を参照して下さい。

他のオプションについては、[Customization and OEM Solutions](#) のウェブページを参照して下さい。

仕様

Mako G	G-508B POL
インターフェース	IEEE 802.3 1000BASE-T、IEEE 802.3af (PoE)
解像度	2464 (H) × 2056 (V)
センサー	Sony IMX250MZR
センサータイプ	CMOS
シャッターモード	グローバルシャッター
センサーサイズ	Type 2/3
ピクセルサイズ	3.45 μm × 3.45 μm
レンズマウント (利用可能)	C マウント、CS マウント、F マウント
フレームレート (フル解像度時)	23.7 fps
ADC	12 Bit
画像バッファ (RAM)	64 MByte
画像性能	
画像パフォーマンスデータは、イメージセンサーとカメラの特性評価のための EMVA 1288 リリース 3.1 規格の評価方法に基づいています。測定値は、光学フィルターなしのフル解像度で測定された NIR モデルの典型的な値になります。詳細については、セールスまたは AE にお問い合わせください。	
量子効率@529 nm	25 %
ダークノイズ	2.1 e ⁻
飽和容量	10200 e ⁻
ダイナミックレンジ	71.4 dB
絶対感度閾値	2.8 e ⁻
出力	
Bit 深度	12 Bit
モノクロピクセルフォーマット	Mono8、Mono12、Mono12Packed
汎用入力/ 出力 (GPIO)	
光学的絶縁 I/O	1 入力、3 出力
動作条件/ サイズ	
動作温度	+5 °C ~ +45 °C ハウジング温度
電源条件 (DC)	12 ~ 24 VDC AUX または 802.3 at Type 1 PoE
消費電力	2.4 W (12 VDC 時) ; 2.4 W PoE
重量	80 g (C マウントを含む)
ボディサイズ (L x W x H mm)	60.5 × 29.2 × 29.2 (コネクタを含む)

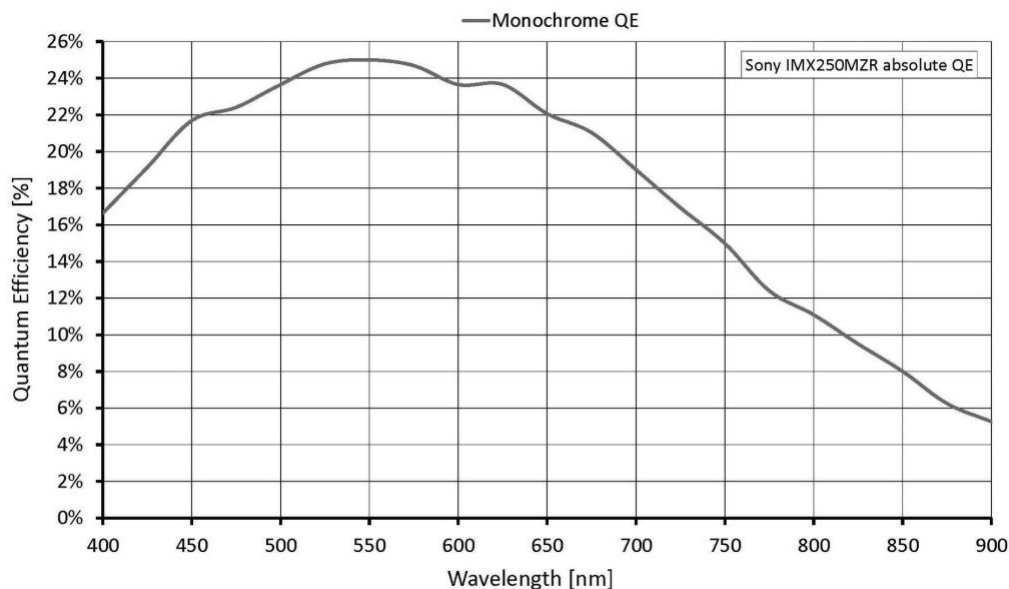
Mako G

G-507

規定

CE: 2014/30/EU (EMC)、2011/65/EU、
改訂版 2015/863/EU (RoHS)を含む ; FCC Class B ;
CAN ICES-003

量子効率



機能

画像最適化機能

- 自動ゲイン (マニュアルゲインコントロール : 0 ~ 40 dB ; 増加量 0.1 dB 毎)
- 自動露光 (露光時間はピクセルフォーマットにより変化)
- ビニング
- デシメーション
- ガンマ補正
- 1 個のルックアップテーブル
- 関心領域 (ROI) 、自動機能用の別の領域

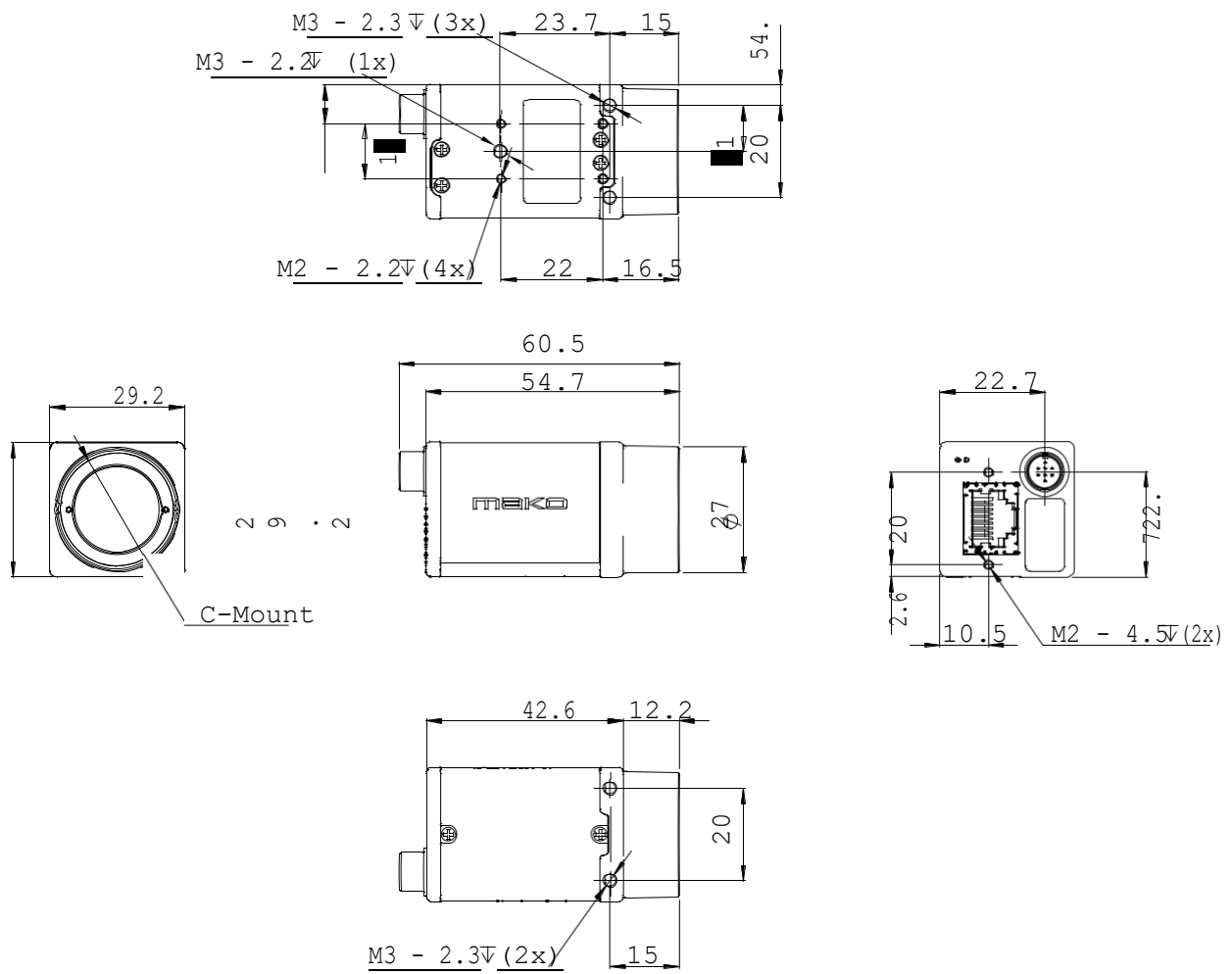
カメラコントロール機能 :

- イベントチャンネル
- 画像チャンクデータ
- IEEE1588 高精度時間プロトコル
- ユーザーセットの保存可能
- StreamBytesPerSecond (バンド幅コントロール)



- ストリームホールド
- 同期モード：トリガレディ、入力、露光、読出し、画像、ストロボ、GPO
- 温度監視（本体のみ）
- Trigger over Ethernet アクションコマンド

機構図





アプリケーション

Mako G-508B は、次の幅広いアプリケーションに対して理想的なカメラです。

- 表面検査（例：ダメージ、平坦度、傷）
- 低価格イメージング（例；カーボンファイバー、タイヤ、溶接スポット）
- 材料ストレス検出
- 反射低減イメージング